

自治体	<p>今年度の非核平和施策</p> <p>①財政難やコロナ禍下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施設内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)③常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額(非核平和施策関連)⑥平和首長会議には、大阪は全市町村が加盟されていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑦貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑧政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会で採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被害者団体名</p> <p>②被害者支援施策</p>
大東市	<p>①各非核・平和事業を行う際に検温・消毒を実施しコロナ感染拡大防止に努めた。②、折り鶴コーナーの設置・千羽鶴の作成・広報誌や防災行政無線を使って、広島・長崎の原爆投下時刻、終戦記念日の正午に黙祷 平和パレル展・平和なま絵画展の開催 ③大東市立人権教育啓発センターに非核・平和資料等を常設、市予算にて購入。④応援メッセージを送っている⑤605(千円)⑥加盟している⑦核保有国(推定含む)が使用実験を行った際に、抗議文を送付している。非核平和都市宣言を掲げている、非核平和事業を行っている。⑧昨年度実績無し</p>	<p>①大東市原爆被害者の会</p> <p>②団体補助金</p>
八尾市	<p>①コロナ禍での非核・平和啓発事業の実施については、事業の関係者や参加者の安全を第一に考え、対象者の数や実施方法等を工夫しながら、感染予防対策をしっかりと行った上で実施していく。②市民等への啓発活動・長崎被爆体験講話 市内小中学校14校で実施(7月上旬予定)・「広島・長崎原爆パレル展(非核協賛)」を希望する市内小中学校に貸出し・懸垂幕の設置(8月予定)・黙とうの実施(8月予定)・公用車に平和啓発マグネットシートの貼付け(8月予定)・「広島・長崎原爆パレル展」の実施(未定)・八尾市の平和への取り組みパレル展(12月予定)・戦争遺跡めぐり(6月18日実施予定)③常設の施設:平和モニュメント「光の道しるべ」運営・維持管理等:維持管理は非核平和事業担当の人権政策課で行っている。④国民平和行進等に対し、市長メッセージを送付している。⑤756,000円⑥昭和61年4月1日加盟⑦本市では、平和な市民生活を守るため核兵器の廃絶と戦争の根絶を強く訴えるとともに平和へのため努力の誓いと1983年に「非核・平和都市宣言」を行っている。以来、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを一人でも多くの方に知っていただくために、被爆体験講話や戦争遺跡めぐり等の様々な平和啓発事業を展開している。⑧八尾市議会は、昭和58年10月4日非核・平和都市宣言を全会派一致で議決した。また、核実験等が行われた際には抗議文を送付している。</p>	<p>①八尾市原爆被害者の会</p> <p>②八尾市社会福祉関係団体体育成事業補助金(八尾市社会福祉協議会を通して、活動に対して助成を実施。72,000円/年)</p>
柏原市	<p>①「柏原市平和展」を開催予定(8月6日～8日)会場内に消毒液を設置する等感染防止策を講じた上で、密にならないよう一か所に長時間滞留することの無いレイアウトづくり②「柏原市平和展(8月6日～8日)の開催案内の送付、終戦記念日に係る黙とう(庁内アナウンス)の呼びかけ、市立認定こども園・保育所・幼稚園の園児による平和メッセージカードの作成、平和行進への協力③無し④無し⑤1,287千円(平和事業)⑥無し⑦無し⑧無し</p>	<p>①柏原市原爆被害者の会</p> <p>②なし</p>
松原市	<p>①非核平和展の体験コーナーを全て中止し、パレル展示と資料展示のみ行う。三密にならないよう、展示同士の間隔を空け、風通りをよくして換気出来る配置にする。啓発物品として作成したマスクや除菌シートを、来場者へ配布する。②令和4年度松原市非核平和展8月1日(月)～5日(金)午前9時～午後5時(最終日は正午まで)松原市役所1階市民ロビー・ピースおおさかのパレル展示・堺市平和と人権資料館所蔵のパレル展示・竹村健一氏著作「大阪大空襲の夜」イラストパレル展示、ふるさとびらばら所蔵資料の企画展示・アンケータコーナー・啓発物品の配布・ウクライナ大使館への寄付(ロシア政府のウクライナ侵攻に対し抗議文のコピーの展示予定)等③非核平和宣言都市の広告塔(市内に7カ所設置)、平和の像(松原中央公園に設置)維持管理は人権交流室が行い、毎年破損等の確認をして、必要があれば修繕を行う。④「原水爆禁止国民平和行進」関西圏の日核平和マラソン大会へ、市長メッセージを送付して対応。⑤631千円⑥日本非核平和宣言自治体協議会には加盟していない。平和首長会議には、平成22年1月1日付で加盟。⑦日本非核平和宣言自治体協議会には加盟していない。平和首長会議には、平成22年1月1日付で加盟。⑧現在加盟している平和首長会議を通じて、他市町村と共に核兵器廃絶に向けた取り組みの推進を、日本政府へ要請。また、非核平和展等を実施し、市民への啓発活動に取り組んでいる。</p>	<p>①該当なし(松原市原爆被害者の会については令和元年3月31日付で解散のため、団体の解散以後については実態等を把握していない)②松原市原子爆弾被害者福祉給付金支給事業。</p>
藤井寺市	<p>①現時点では非核平和展を予定しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、事業の縮小開催、中止等も検討する必要があります②平和展の開催(8月)・広報紙(8月号)にて平和特集記事を掲載③無し④毎年8月に市内人権団体との共催で平和展を開催・平和行進を実施している団体に対して、激励の挨拶、懇談会を実施⑤市内人権団体に人権啓発事業・平和事業等の事業補助金を交付128万円⑥未加盟⑦平和展会場にて署名コーナーを設置⑧無し</p>	<p>①②藤井寺市原爆被害者の会が、2014年3月31日付で解散されたため不明</p>
羽曳野市	<p>①例年5月と8月に実施しているパレル展の展示期間を延長して開催。また、その展示模様を市ウェブサイトやフェイスブック(市公式アカウント)へ掲載することで、より多くの方々に周知できるよう取り組んでいる。②(人権推進課)羽曳野市平和展と人権展(5月2日～5月20日)公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)より借用の「大阪空襲・市民生活」のパレル展を展示、2022年羽曳野市ピースアピール(5月5日)、市民フェスティバルにおいて発表、平和ゲートボール大会(5月25日開催)、日本国憲法が保有する平和主義の精神について広く啓発し、平和の尊さについて考えるきっかけとなることを目的に開催、平和パレル展(8月開催)市役所コミュニティスクエアにおいて、パレル展を開催、庁内放送により正午に1分間黙とうの呼びかけ 8月6日(広島平和記念日)8月9日(長崎原爆の日)8月15日(平和祈念)学校教育課)昨年度は、広島が実施先に入っている中学校3校(中2校と義務教育学校)の修学旅行において、平和記念公園においての学校慰霊祭や各グループでの語り部ガイドしていただく「碑めぐり」で平和学習を実施しました。これに先立ち事前学習について、特に丁寧に取り組むよう指導助言しています。③施設なし④平和行進等メッセージの送付⑤304,000円⑥日本非核平和宣言自治体協議会に加盟⑦各種啓発事業を通じて市民の平和意識の高揚を図っている⑧今後の取り組みについては検討中</p>	<p>①②なし</p>
太子町	<p>①財政難やコロナ禍による影響なし②終戦記念日の1分間黙祷なし③現在予定なし④人権団体に、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金として726,000円⑥加盟していない⑦現状対応なし⑧現状対応なし、今後の予定なし</p>	<p>①なし②太子町心身障がい者(児)等給付金(4500円/年)</p>
河南町	<p>①平和を考える町民の集い映画会については、今年度は検討中です。②「平和を考えるパレル展」8月中旬、「平和を考えるビデオ上映」8月中旬③無し④無し⑤230,000円(見込み)⑥平和首長会議 平成22年2月1日加盟⑦無し⑧無し</p>	<p>①②把握しておりません</p>
千早赤阪村	<p>①特になし②小中での戦争の悲惨さを伝える授業を行っている。また、中学校は修学旅行の行き先を広島長崎にしており、そこで平和学習を行っている(今年度は広島)③施設無し④令和3年度、村長からのメッセージを代表者に送付(国民平和行進)⑤予算計上なし⑥加盟していない⑦令和元年度、平和写真パレル展を実施(令和2年度以降、コロナの影響により実施なし)⑧なし</p>	<p>①②なし</p>
大阪狭山市	<p>①例年7月頃に実施している平和研修(バスツアー、フィールドワーク)については、新型コロナウイルスの拡大状況も鑑みて、7月から8月にかけてオンラインを交えたワークショップ形式で実施予定。②①のワークショップについて、小学校5年生から高校生までを対象として、学校を通じて、事業のチラシを配布して、参加への周知を呼びかけ、8月13日に「平和を考える市民のつどい」を開催し、反戦・非核をテーマにした映画の上映やワークショップの発表を実施予定。③なし④大阪狭山ライオンズクラブが主催する「国際平和ポスターコンテスト」の後援、国民平和行進大阪実行委員会が主催する平和行進メッセージの発信⑤881,000円(大阪狭山市人権協会平和事業費から支出)⑥現在未加盟⑦本市は、昭和60年7月4日に、核兵器廃絶・平和都市宣言を行い、この宣言に基づき、「平和を考える市民のつどい」や「夏休み子ども平和サティアン」などの平和事業を毎年開催し、市民の方に戦争の悲惨さ、平和の尊さを強く訴え続けています。また、これまで、他国が行った核実験等に対して、厳重に抗議するとともに、今後の核実験と核兵器開発の即中止を求める抗議文を出してきました。さらには、平成22年1月から平和首長会議に加盟し、多くの人々の尊い生命や財産を奪い去る核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けています。広島と長崎に原子爆弾が投下されて今年で77年となりますが、核兵器禁止条約の趣旨を理解するとともに、世界唯一の原子爆弾による戦争被爆国として、また被害者が暮らす国として、地球上に再び広島・長崎の惨禍を繰り返すことのないよう、力を合わせて強く訴え続けることが必要であると認識しています。今後も、人類共通の願いである核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を強く願う市民の機運の醸成に努めてまいります。⑧未定</p>	<p>①なし(大阪狭山市原爆被害者の会については、令和3年度で解散)</p> <p>②被害者見舞金支給給付事業</p>
富田林市	<p>①毎年8月に開催している「平和を考える戦争展」において、手指消毒や検温の実施をはじめ、「入場者の制限」、「入場者名簿の記載」などのコロナ対策を講じながら実施②広島原爆の日(8/6)、長崎原爆の日(8/9)、終戦記念日(8/15)に市役所内での黙祷と広報にのり市民への呼びかけ、「親子平和の旅」8/6「広島平和記念式典」に市民代表として親子1組(2人)を派遣、「第38回平和を考える戦争展」8月12日(金)～14日(日)、市内小学5年生による非核・平和ポスターの募集及び展示、被爆体験の語りをもとに、中学生がその光景を描き、絵本とまとめる事業の実施③昭和59年富田林駅前において、平和モニュメント「扉」を建立、平成22年津山公園公園に平和モニュメント「平和の番人」を設立④「国民平和行進」の受け入れ、母親大会への後援名義⑤2,672千円(被害者関係除く)⑥未加盟⑦「平和を考える戦争展」来場者に対し「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を依頼⑧平成30年6月市議会において意見書採択</p>	<p>①富田林原爆被害者の会(現在活動休止中)②被害二世の方々の施策は有。国の事業として被爆二世健康診断が実施されており、各保健所が申込の受付窓口となっている。</p>
河内長野市	<p>①例年「愛いのち・平和展」など、市民が集まる啓発イベントを実施しており、コロナ感染の見通しが立たないなか、実施について、検討中。②「広島原爆の日」「長崎原爆の日」戦没者を追悼し、平和を祈念する日」に庁内放送により正午から1分間の黙とうを実施予定。黙とうの呼びかけを広報紙にのり市民へ周知予定。小学生を対象とした「平和ポスター展(愛いのち・平和展同時開催)の開催予定。③施設なし。非核宣言都市モニュメントは市庁舎内、公民館等公共施設に設置。④国民平和行進に市長メッセージを送付し、集合場所の貸出し。⑤363千円⑥加盟していない⑦「平和首長会議を通じての取り組み。⑧</p>	<p>①河内長野市原爆被害者の会</p> <p>②相談員の配置、健診の推進。</p>
高石市	<p>①原水爆禁止国民平和行進及び非核・平和行進について、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、参加人数を必要最小限に抑制していただく。また湯茶の接待も紙コップに入れたものではなく、ペットボトルをお渡しする。②「非核平和都市宣言」啓発塔の常設(庁舎前)、「高石市非核平和展」(忘れないで平和の尊さ)の開催(7月22日～8月10日)、(小学6年生などから寄せられた「平和ハガキ(約500枚)」の展示、非核・平和に関する写真等パレルの展示、平和に関連するDVDの映写、小中学校において実施された戦争の語り部事業のDVD上映等、懸垂幕「核兵器のない平和な世界をめざそう」の掲示(8月1ヶ月間掲示)、広報紙(8月号)の人権のページに、平和に関する特集を掲載、関係機関から送付されたポスター、チラシ等の掲示・配布、反戦、非核・平和に関するビデオなど視聴覚教材の貸し出し、平和を祈念し、市職員及び来庁者に黙とう(8/6、9、15)の実施呼びかけ(広報紙で市民に対し黙とうへの協力を広く呼びかける)、戦争の語り部事業(小中学校において、語り部による戦時体験の講話等の実施)、※平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等は実施しておりません。③なし④原水爆禁止国民平和行進メッセージ、協賛金、湯茶等の対応、非核・平和行進メッセージ、協賛金、湯茶等の対応⑤257千円⑥加盟⑦首長によるヒバクシャ国際署名及び日本非核平和宣言自治体協議会に加盟また広報紙記事掲載や、「高石市非核平和展」等の開催を通じて非核・平和問題、核兵器禁止条約について市民に周知する。⑧平成30(2018)年に第1回高石市議会定例会において、「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」が可決。</p>	<p>①該当団体なし。独自対応も行っていない</p> <p>②被害者及び二世・三世に対する市独自の対応については行っていない</p>
岬町	<p>①特になし②町内各小学校(3校)・中学校(1校)で平和学習の実施③該当施設等なし。④依頼の団体にメッセージ等送付⑤2千円⑥未加入⑦ポスター掲出やパンフレットの配架等による啓発活動の実施⑧取り組み未実施・今後の取り組み未定。</p>	<p>①一般社団法人大阪府原爆被害者支援協会②なし</p>